

# 市税証明書等交付申請書（郵送用）

年 月 日

秋田県にかほ市長 あて

① 請求される方はどなたですか（証明書の郵送先は請求される方の住所地に限らせていただきます）

住 所			
にかほ市に住んでいた時の住所 (現住所と異なる場合に記載)	にかほ市		
氏 名	フリガナ	生年 月日	M・T・S・H 年 月 日
日中連絡のつく電話番号	携帯・自宅・勤務先 ( )		

② どなたの証明が必要ですか（相続人・弁護士または司法書士等が請求される場合に記載）

住 所			
氏 名	フリガナ	生年 月日	M・T・S・H 年 月 日
①の請求者からみた関係	<input type="checkbox"/> 被相続人（父・母・祖父・祖母・その他） <input type="checkbox"/> 代理人 ※代理権限証書を同封し、①氏名欄に職印を押印してください <input type="checkbox"/> 借地人・借家人・民事訴訟当事者等 ( )		

③ どの証明が何通必要ですか（必要な証明書に□し、年度・通数を記入してください）

証明書の種類（証明書の内容）		※年度の記載がない場合、最新年度のみ交付します		
市県民税に 関する証明	<input type="checkbox"/> 所得証明書（所得金額と内訳）( ) 年度 ( ) 通 <input type="checkbox"/> 課税証明書（年税額・所得金額と内訳）( ) 年度 ( ) 通 例) 平成 29 年度…平成 28 年中（平成 28 年 1 月～12 月）の所得			
	税金を納めた ことの証明	<input type="checkbox"/> 納税証明書 ( ) 年度 ( ) 通 (課税額・納付済額・未到来納期末納額・納期到来未納額) ※税目を指定する場合は【】内に記載してください【】 <input type="checkbox"/> 市税に係る徴収金（本税・延滞金）に滞納がないことの証明 ( ) 通 <input type="checkbox"/> 繼続検査（車検）用軽自動車税納税証明書 ※【】内に標識番号を記載してください 【秋田】		
固定資産に 関する証明		<input type="checkbox"/> 評価証明書（所有資産とその評価額）( ) 通 <input type="checkbox"/> 公課証明書（所有資産とその評価額・課税標準額・税相当額）( ) 通 <input type="checkbox"/> 台帳記載事項証明書（固定資産課税台帳に登録された事項）( ) 通 <input type="checkbox"/> 資産無証明書（固定資産課税台帳に登載されていないことの証明）( ) 通 ※年度を指定する場合は【】内に記載してください 【 年度 】		
	物件	種 類	所 在（登記簿上の所在地）	地番・家屋番号
	土地・家屋	にかほ市		
	土地・家屋	にかほ市		
	土地・家屋	にかほ市		
その他の証明等	<input type="checkbox"/> 名寄帳写し <input type="checkbox"/> ( ) 【 年度 】 ( ) 通			

④ 使用目的・提出先等をご記入ください

--	--

# 市税証明書等の郵送請求の方法

①～④を同封してお送りください

①交付申請書

市税証明書等  
交付申請書  
(郵送用)

②返信用封筒

切手  
氏名  
申請者住所

③交付手数料

定額小為替  
〇〇円

④本人確認書類(コピー)

運転免許証  
等



＜郵送先＞

〒 018-0192

秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地

秋田県にかほ市役所 税務課 行

① 市税証明書等交付申請書(郵送用)

所定の箇所に必要事項を記入してください。

申請内容確認のため電話をすることあります。日中連絡のつく番号を必ずご記入ください。  
証明書等は確認後に郵送します。

② 反信用封筒

封筒に請求される方の現住所・氏名を記入し、切手を貼ってください。

(本人確認書類のコピーに記載されている住所と一致していることを確認してください。)

③ 交付手数料(継続検査用軽自動車税納税証明書は無料です)

郵便局で手数料分の「定額小為替」を購入し、何も記入せずに同封してください。

※手数料は1通につき200円です。

所得証明書・課税証明書等で複数年度証明が必要な場合は 各1通、固定資産に関する証明で個人所有のものと共有資産がある場合も 各1通となります。

納税証明書は複数年度をまとめて証明書をお出せできます。(1通分の手数料にて交付します。) 年度をまとめずに、年度ごとに1枚ずつの証明書を希望される場合は、各1通とご記載ください。

④ 本人確認書類のコピー(継続検査用軽自動車税納税証明書の請求には不要です)

請求される方の現住所・氏名・生年月日が記載された本人確認書類をコピーしてください。

住所・氏名等に変更があり、裏面記載がある場合は、その部分のコピーも必要です。

相続人が亡くなられた方の証明書を請求される場合は、関係性の分かる書類のコピーが必要です。

＜本人確認書類の例＞ ※パスポートは住所について証明していないため、確認書類になりません。  
運転免許証・マイナンバーカード・住基カード・在留カード・公的機関発行の身分証明書

◎郵送による申請は、基本的にご本人からのものに限り、本人確認書類記載の住所宛に返送します。

◎弁護士・司法書士等の方は、申請書の請求者欄に職印を押印し、代理権限証書を同封してください。

◎借地人・借家人・民事訴訟当事者等が請求される場合は別に書類が必要です。お問い合わせください。